

がん患者の意思決定 支援に必要な がんゲノムの知識

参加
無料

～明日からの実践に使える知識とケア～

日時

令和6年
9月1日(日)
14:00-16:00

開催
方法

オンライン配信(ウェビナー)※定員100名

対象

がん看護に興味・関心のある看護師

がんゲノムは、特別な病院でしか行われていないと思っている方も多いのではないのでしょうか。現在のがん薬物療法の中で、どのようにゲノム検査が活用されているのか、患者が意思決定しなければならないことはどのようなものであるのかについて、身近ながん事例をもとに基本となる知識とその看護ケアを学んでいきたいと思えます。

内容

①がん薬物療法とゲノム

講師：札幌医科大学医学部遺伝医学 教授 櫻井 晃洋 先生

②コンパニオン検査を受ける患者のケア

講師：札幌医科大学附属病院 がん化学療法看護認定看護師 大谷 真奈美 先生

③がんゲノムパネル検査を受ける患者のケア

講師：北海道大学病院 がんゲノム医療コーディネーター 小林 小百合 先生

④がんゲノム検査を受ける患者の意思決定支援

講師：札幌医科大学附属病院 がん看護専門看護師 佐藤 さやか 先生

申込
方法

右のQRコードまたは日本がん看護学会
のホームページよりお申込み下さい。



申込締め切りは
8月20日です。